

市長就任のごあいさつ

まちの活力再生と健康都市実現に向け、
新たな任期が始まりました！

2月1日の市長選挙にて、4度目の当選を果たすことができました。翌日、当選証書をいただきましたが、安城市長として4枚目の当選証書を受け取る市長は、安城市政63年の歴史で私が最初なのだと思いますと、証書は今までにない重さを感じられました。

今回の市長選挙の争点は、主に私の4選の是非ということなのでしょうが、多選への懸念（けん）よりも、私の経験と実績への期待が多かったという結果になりました。

市長としての私に、引き続きご期待下さる皆様のご厚意を裏切ることがないように、また私の多選に懸念を示された方々も、4年後には「やっぱりあの市長で良かった」と言って下さる

ように、そんな前向きな姿勢で頑張ります。

本市の課題は山積していますが、まずは長年の懸案（けんあん）である中心市街地の整備を急ぎます。間もなく着工する図書館情報館を核とした拠点施設は、平成29年6月開館を目指します。また、現在の中央図書館の建物は、障がい児のための「（仮称）子ども発達支援センター」として活用してまいります。

今後、本市の目指す都市像は、市民の健やかで幸せな生活を願い「健康都市」といたします。5年後の東京五輪開催に向け、市内でもスポーツや健康づくりへの関心が高まることでしょう。そうした機運を活かし、市民の皆さんがご自身の健康に高い関心をお持ちになる環境づくりを進めます。

こうした「まちの活力再生」や「健康都市実現」には、多くの皆さまのご協力が不可欠です。引き続き市政へのご理解をお願い申し上げ、就任のごあいさついたします。

安城市長

神谷 学



▲北東側から見た中心市街地拠点施設の完成予想図

ICT（※）機能を充実させた図書館情報館を核とする拠点施設は、平成29年度の開業を目指します。施設のハード・ソフト両面を充実させることで、日本における都市活力再生のモデル事業となるよう取り組みます。※情報処理および情報通信の総称。